

北部企業紹介



株式会社川口金属

<https://kkawaguchi.co.jp>

[CFRP事業]ソリッドブレイド

<http://www.solid-braid.com/>



北部地域において、自社の強みを活かし、積極的に将来の産業構造や顧客ニーズに備えて努力を続けている中小企業を紹介します。

溶接加工と機械加工の社内一貫生産で 多品種・多工程・大物まで幅広い機械加工に対応



代表取締役 川口 和彦 氏

当社は1969(昭和44)年に創業し、産業機械や工作機械に使われる小型部品の機械加工からスタートしました。転機となったのは、1980年代に多くの工場・建物が木造から鉄骨造りへ新築・建替え移行する中、自社や近隣の工場の鉄骨造建築を手掛けたことです。溶接技術を培っていたことにより、溶接加工から機械加工までを自社で一貫して行うという当社ならではの強みを発揮することができ、1999(平成11)年以降は、造船・発電所関連をはじめ幅広い分野から大型部品の機械加工も受注するようになりました。

さらに創業者である父から引き継いだ2000(平成12)年には、五面加工機やNC旋盤などを導入したことにより生産性・精度が飛躍的に向上。大手重工メーカーとの取引が始まり、液晶パネルや太陽電池製造装置関連の大型部品加工にも携わることができました。現在は半導体製造装置関連を中心に、工作機械や産業用機械の小物から大物まで幅広い部品の機械加工に対応しています。

また、CFRP(カーボン繊維強化プラスチック)の成形・加工や、CFRPを使った製品の設計・開発・試作を行っている点も、当社の大きな特徴の一つです。

CFRPに目を向けるきっかけとなったのはリーマンショックです。CFRPと金属加工技術を融合した新事業の確立を目指

し、2010(平成22)年より成形技術の研究・開発に着手。京都産業21にCFRPを研究する大学との連携をコーディネートしていただいたことで、知識・技術を蓄積しながら業界・市場の情報やCFRPメーカーとのつながりが得られたことは大きかったです。研究を重ねる中で京くみひも技法(ブレイディング技法)に出会い、2014(平成26)年には軽く強く、振動減衰性にも優れた高弾性ゴルフシャフトを完成させることができました。



京くみひもの技法を取り入れたCFRP成形法を開発

機械加工・CFRP加工の新規顧客獲得に注力

これまで新規顧客開拓に向けて、機械要素展示会などに出展し、機械加工技術はもちろん、CFRPの成形・加工技術のアピールを行ってきました。営業の場ではCFRP製のゴルフシャフトの話をきっかけに機械加工の受注につながるケースが多く、機械加工の売上は順調に伸びています。2020(令和2)年、京都中小企業優良企業(ものづくり部門)の表彰を受けたことを励みとし、今後はCFRP製品の試作・開発事業の拡大に努めていきたいと思えます。

Company Data

- 代表取締役/川口 和彦
- 所在地/京都府京丹後市大宮町奥大野520
- 電話/0772-68-0361
- 創業/1969(昭和44)年1月
- 事業内容/半導体部品・産業機械部品等の溶接・機械加工、CFRPの成形・加工、CFRP製品の設計・試作・開発

